

**四旬節第6週（受難週） 主日礼拝**

2021年3月28日 第一礼拝(午前8:30～) 第二礼拝(午前10:30～) CS・第三礼拝(午後1:00～)

前奏			
招きのことば	『ヘブル人への手紙』10章19-22節	司会者	
開会の賛美	新聖歌4「小羊をば」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱		司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』23章38～49節(新約p.170)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「きょう、始まるパラダイス」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌108「丘に立てる荒削りの」 <sup>おか</sup> <sup>あらけず</sup> 2	—	同
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こそぞりて」 <sup>あめつち</sup>	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-6)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：片山 勝三兄 集：沼田佐代子姉	奏楽：近 ゆかり姉	献金カゴ：小山 千春姉
第二礼拝	司会：山崎 敬典兄 集：渡邊 智子姉	音響：小林 洋子姉	献金カゴ：山岸あけみ姉
教会学校	担当：片山 初子姉	暗唱聖句：ペテロ i 2:24	聖書 ルカ23:32-56
第三礼拝	司会：近 伸之牧師 (記録：浩司兄)	音響：片山 初子姉	献金カゴ：猪爪 和美姉

**説教メモ**

- 右と左の犯罪人：彼らは、もともとバラバの仲間であったのかもしれない。左右どちらも、イエスの頭上の言葉を等距離で読むことができた。しかし一方は己の罪を認めることなく、もう一方は悔い改めて主を仰いだ
- 「きょう、始まるパラダイス」：十字架刑は数日間苦しみ続ける刑罰。しかしイエスが「きょう」と言ったのは、パラダイスは死後ではなく、信じた瞬間から永遠に向かって始まる喜びだから。たとえ十字架上からでも。
- 十字架に光あり：三時間の暗闇は、三日間の暗闇に呼応する(出10:21-23)。しかし「わたしとともに」(43) いるところには光がある。十字架を見て変えられた者、変えられなかった者がいた中で、あなたはどちらか。

**今週の暗唱聖句**

イエスは彼に言われた。「まことに、あなたに言います。あなたは今日、わたしとともにパラダイスにいます。」  
(『ルカの福音書』23章43節)

個人、団体からの来信 [3/16(火)～3/22(月)] 2021年3月28日

第72回教団総会議事録、他/宣教区役務者会の議事録(3月15日開催分)/  
新潟聖書学院より入学式案内[4月6日(火)午前10:30開始]および聴講案内

**先週の集会出席者数**

3/21(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計2 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子1 高校女子- 女児計5 成人女性-		
	第一礼拝	男4 女6	※月に一回、書道教室を開催	
	第二礼拝	男4 女9	3/22(月) 月曜家庭集会	男2 女3
	第三礼拝	男5 女8	3/24(水) 救 禱 会	男3 女5
	子ども	男児2 女児4	3/26(金) シャベリ場タビタ	※2月の平均人数 男- 女5 男- 女4
	男性合計11 女性合計21	3/26(金) 金曜祈禱会		

**諸集会のご案内**

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	3/29(月)	(休会)	
バルナバ祈禱会	3/31(水)午後7:30	新聖歌：46, 246, 446	司会：近 伸之牧師
シャベリ場タビタ	4/2(金)午後1:30	小山千春姉宅	3～4月担当：佐藤鈴子姉
金曜祈禱会	4/2(金)夜	教会堂	
4/4(日)復活節第1週(イースター)			
聖餐第一礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：片山 勝三兄	配餐：近 伸之牧師
午前8:30～	集：小山千春姉他		献金カゴ：沼田佐代子姉
聖餐第二礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：近 ゆかり姉	配餐：役員
午前10:30～	集：小林 洋子姉	中継・録画：近 伸之牧師	献金カゴ：笹川 清子姉
教会学校	担当：近 伸之牧師	暗唱聖句：	聖書：
午後1:00～			
聖餐第三礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：近 ゆかり姉	配餐：片山 健司兄
午後2:00～	(記録：有志)		献金カゴ：渡辺P7姉他
教会学校奉仕	3/7[片山姉] 3/14[近牧師] 3/21[佐藤兄] 3/28[片山姉] 4/4[近牧師]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：46, 127, 61		

**報告**

- 礼拝の感謝  
主日礼拝の恵みを感謝します。教会暦では四旬節第6週で受難週となります。イエス・キリストの十字架を心に刻みつけ、みことばに 응답しつつ新たな一週間を歩みましょう。
- 新年度の歩みのため  
年度が改まり、新たな職場に移る方、進級進学する方もおられると思います。コロナ禍で規制が続く中ですが、ひとり一人の霊肉が守られ、証し人として歩むことができるように祈ってゆきましょう。
-

38「これはユダヤ人の王」と書いた札も、イエスの頭の上に掲げてあった。39十字架にかけられていた犯罪人の一人は、イエスをののしり、「おまえはキリストではないか。自分とおれたちを救え」と言った。40すると、もう一人が彼をたしなめて言った。「おまえは神を恐れないのか。おまえも同じ刑罰を受けているではないか。41おれたちは、自分のしたことの報いを受けているのだから当たり前だ。だがこの方は、悪いことを何もしていない。」42そして言った。「イエス様。あなたが御国に入られるときには、私を思い出してください。」43イエスは彼に言われた。「まことに、あなたに言います。あなたは今日、わたしとともにパラダイスにいます。」

44さて、時はすでに十二時ごろであった。全地が暗くなり、午後三時まで続いた。45太陽は光を失っていた。すると神殿の幕が真ん中から裂けた。46イエスは大声で叫ばれた。「父よ、わたしの霊をあなたの御手にゆだねます。」こう言って、息を引き取られた。47百人隊長はこの出来事を見て、神をほめたたえ、「本当にこの方は正しい人であった」と言った。48また、この光景を見に集まっていた群衆もみな、これらの出来事を見て、悲しみのあまり胸をたたきながら帰って行った。49しかし、イエスの知人たちや、ガリラヤからイエスについて来ていた女たちはみな、離れたところに立ち、これらのことを見ていた。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中  
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



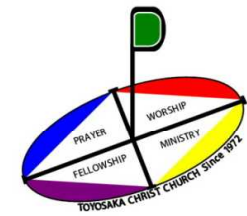
4/3(土)ライフ・ライン イースターのつどい

「輝く希望に生かされて」村上信晴さん・理恵さん・岩井基雄牧師  
キリストの復活を記念してお祝いするイースター(復活祭)番組は、無観客「ライフ・ライン イースターのつどい」の様子を紹介し、今回の「つどい」では、ヴィオラ奏者の村上信晴さん・理恵さん夫妻が賛美歌を演奏し、岩井基雄牧師が「輝く希望に生かされて」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。

聖書通読  
一年間で

3/29(月)	『出エジプト記』14-15	『マタイの福音書』20:1-19
3/30(火)	『出エジプト記』16-18	『マタイの福音書』20:20-21:11
3/31(水)	『出エジプト記』19-20	『マタイの福音書』21:12-27
4/1(木)	『出エジプト記』21-23	『マタイの福音書』21:28-46
4/2(金)	『出エジプト記』24-25	『マタイの福音書』22:1-22
4/3(土)	『出エジプト記』26-27	『マタイの福音書』22:23-23:12
4/4(日)	『出エジプト記』28-29	『マタイの福音書』23:13-39

2021年度教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」  
「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」(ハガイ1:7、8)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)  
〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15  
TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155  
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>  
電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)  
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>